



南種子町立西野小学校  
 学校だより 7月号  
<http://m-nishino.sakura.ne.jp/>

### 創造的な思考

校長 霜田 さおり

朝、正門で子供たちを迎えていると、まれにはっとした表情を見るときがあります。何かしら思い出したことがあり、たいていの場合、忘れ物です。こちらとしては、次に言いそうなことは察していても、まずは、「どうしたの。」と聞いてみます。そのときに興味深いのは、それぞれの子供の説明の仕方です。「〇〇を忘れたので、取りに戻ります。」というケースが多い一方で、まるで物語のように話す子供もいます。その場合、何を忘れてどうしたいかは物語の最後に出てきます。これらは、論理的に報告する方法と感情に訴える方法として、いずれも必要な思考・表現の方法であり、目的と相手、持ち時間にに応じて使い分ける必要があります。

中でも、論理的な思考力・表現力の育て方については、以前は、その指導法が不明確な部分も大きかったように思います。しかし、この十年程は、「三角ロジック」などの言語技術分野や、分析批評分野などで具体的な指導法も確立され、実践もあちこちで進んでいます。その昔、「最近の若者は、報告・連絡・相談の仕方を知らない」と言われていましたが、論理と感情のスイッチを自在にON/OFFできる社会人もどんどん増えてきているのかもしれない。

近年は、思考には論理と感情だけではなく、「創造的な思考（クリエイティブ・シンキング）」と言われるものが注目されています。論理的な思考が、ある結論に向かって収束していく方法なら、創造的な思考は、いろいろなことを結び付けて考えを広げていく、拡散的な思考といえます。創造的な思考をどのように働かせるためのポイントは様々あるようですが、アイデアが生まれやすい状態の一つが「リラックスしていること」ともわれます。有名な話に、スティーブ・ジョブズがよく散歩することや、スタンフォード大学の実験で体を動かすことによって創造性が高まることなどが分かったことなどがあります。子供たちに置き換えてみれば、「子供は遊びの天才」と昔から言われることに重なるように思います。

いよいよ夏休みです。今年から、南種子町では、出校日が1回となりました。この長い休みの期間に、ゲームやインターネットから離れて、日頃気になっていることについて、自由に思考を巡らせる「創造性タイム」を十分楽しんでほしいと思います。

## みんな頑張った！校内水泳大会

9日（金）に、校内水泳大会を行いました。当日は天候にも恵まれ、多くの保護者の方が応援に駆けつけてくださいました。子供たちは、1か月ほどの水泳学習の成果を発表しました。1・2年生はブロック拾いや輪くぐり、3～6年生は25m・50mにチャレンジしました。子供たちの頑張りがたくさん見られました。また、お互いを応援する声もたくさん聞こえてきました。すばらしい水泳大会でした。



## 着衣水泳 大切な命を守るために

5日（木）に、着衣水泳を行いました。大切な命を守るための学習でした。子供たちは、服を着たまま水の中に入ることによって、動きにくさや服の重さを体感することができていました。海や川に行く機会の増える夏休み、楽しく遊ぶためにも学習したことをしっかりと覚えておきましょう。



## やった～！乗れた！シーカヤック体験

16日（金）に、シーカヤック体験を行いました。“協力してシーカヤックを前に進める”ことを目標に、取り組みました。子供たち上手！「やった～！進んだ！」と喜ぶ子供たち。息を合わせてパドルを漕ぎ、シーカヤックを乗りこなしていました。とても楽しい時間でした。

**8月の行事**

- 11日（水）リフレッシュウィーク（～17日）
- 学校閉庁日（～13日）
- 20日（金）出校日
- 22日（日）愛校作業

**9月の行事**

- 1日（水）始業式
- 9日（木）授業参観・学級PTA
- 11日（土）土曜授業
- 19日（日）秋季大運動会
- 20日（月）敬老の日
- 23日（木）秋分の日
- 24日（金）運動会振替休日

※ ウミガメの放流会を、8月中に実施予定です。